

2022 ちがさき・さむかわ

こどもファンド



こどもたちのチャレンジを応援します！

募集締切 6/19(日)

★ 活動募集 ★

「こんなまちにしたいな…」
「こうしたら、もっとよくなる！」

こどもたちが考えて、自分たちでやってみたい
アイデアを待っています♪

※応募については、ウラを見てね

★ こども審査員も募集 ★

小学3年生から 18歳まで (9人くらい)

※こども審査員ミーティングに参加します(7月)

ちがさき・さむかわ こどもファンド ってなあに？

みなさんは、茅ヶ崎市や寒川町が好きですか？

「NPOサポートちがさき」は、まわりの人たちや未来の人たちが、しあわせに暮らすことができるよう、ドキドキワクワクしてチャレンジする「こどもが考えるこどもたちの活動」を応援したいと思っています。

私たちは、その夢に向かって活動するこどもたちのために、長い間 お金を貯めてきました。

そして、このお金に市民や会社、お店のみなさんからの寄付を足して、こどもたちの活動を支える「ちがさき・さむかわ こどもファンド」という名前のしくみを考えました。

こどもファンド説明会

5/8(日) 午後、5/14(土) 午前・午後

- ◆ 写真や映像で事例を紹介
- ◆ ゲスト(BENIRINGO 阿部汐里さん)のお話
- ◆ 活動のアイデアなど、質問タイムもあります

公開審査会 7/16(土)

どんな活動をしたいのかプレゼンします

こども審査員がプレゼンの内容を審査

こどもたちの活動期間 7月～2月

困ったら・悩んだら、サポートします！

活動発表会 3月11日(土)

どんな活動をしたのか発表します

こどもファンドがめざすもの

- ・こどもたちが自分で考えて動き、未来を創る自分のチカラに気づく
- ・ほかの人と協力して、まちをよくしていく楽しさとワクワク感を知る
- ・将来のまちを支える人になる

お問い合わせ先

NPO サポートちがさき ☎080-6255-7546
メール：sapochiga70@gmail.com
URL：http://sapochiga-mirai.com

応募のしおり
みらいのまちへ
こどもファンド

ご希望の方は
コチラまで！



活動募集 Q & A

Q. どのような活動にお金がもらえるの？

- A. 地域やまちを、もっと楽しく暮らしやすいところにする活動
- ・自転車のマナーをみんなで考える
 - ・地域の人とリサイクルの作品づくりワークショップ
 - ・お店の人にインタビュー！映像づくり

Q. だれが応募できるの？

- A. 次の1から3にあてはまる人
1. 小学3年生～18歳のメンバーが3人以上いる
 2. 1のメンバーが、ひとつの家族(兄弟姉妹)だけではないこと
 3. 活動をサポートする19歳以上の大人が2人以上いる

Q. 公開審査ってどんなもの？

- A. みんなの前で、アイデアを発表・提案します
子ども審査員が内容をチェックします
- A. 質問が出たら、答えます
みなさんのアイデアを認めてもらえるかどうか、
ここが勝負のポイント！

Q. 助成金(お金)はいくらもらえるの？

- A. ひとつの事業(活動)に対して、5万円まで。
- A. 助成金(お金)を利用できるのは、活動に必要な材料費・文房具代・印刷費・講師の人へのお礼
- ※パソコンなどの備品は買えません

応募書類があるところ

茅ヶ崎市民活動サポートセンター ・ まちスポ茅ヶ崎 ・ 茅ヶ崎青年会議所 ・ 茅ヶ崎市役所市民自治推進課 ・ 寒川町役場町民協働課

ウェブサイトからダウンロード

NPO サポートちがさき公式サイトはコチラ
随時アップしていきます。是非チェックを！



大人のみなさん

地域の魅力発見、まちの未来を担う

子どもたちの活動を一緒に
応援してください！

詳しくはコチラから➡



イラスト/秋野もみじ

子どもファンドをどうしてはじめるの？

「NPO サポートちがさき」は2002年から、茅ヶ崎市民活動サポートセンターの管理運営を行ってきました。

2003年からは中学生から大学生くらいまでの若いみなさんが、夏休みに行くボランティア体験を通して、自分のチカラを生かす応援をしてきました。

私たちはこの経験から、子どもたちが“ドキドキわくわくする体験活動”のお手伝いをしたいと考えました。

高知市と名取市の「子どもファンド」のように、子どもたちの活動を支えられる「ちがさき・さむかわ 子どもファンド」をつくりたいと願い、応援して下さる方の力を借りて、手探りですが始めることにしました。